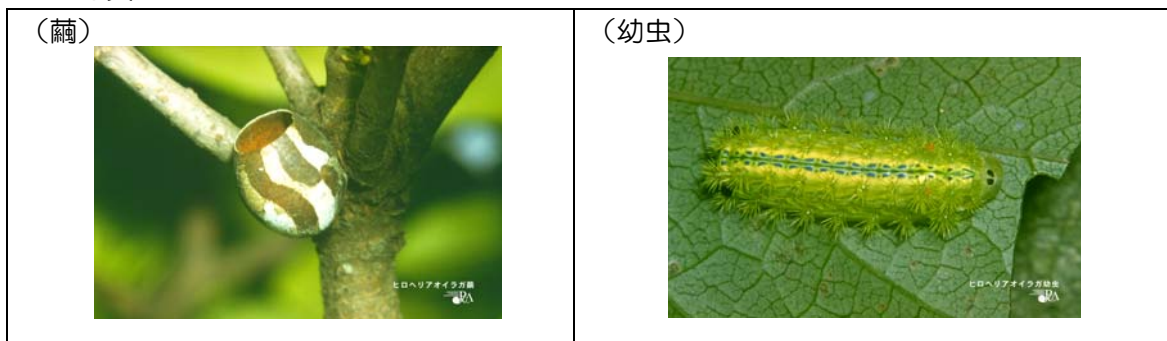


住まいの害虫⑪

名前：	イラガ類 (ヒロヘリアオイラガ)	発生時期：	6～9月 (年2回の発生)
-----	---------------------	-------	------------------

1 写真：



2 生態：

区分	幼虫 (終令)	成虫 (雄)	成虫 (雌)
大きさ	約 20～23mm	約 14～16mm	
体色	<ul style="list-style-type: none"> ・体はナマコ状。 ・体色は黄緑色。背面に青色の縦帯あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・頭～腹部は褐色。頭～胸部の背面両側は緑色。 	
生息場所	ヤナギ、サクラ、カキ、ケヤキ、クスノキ、モミジ、クリ、ウメ等の植物の葉 (市街地の街路樹、公園の樹木、一般家庭の庭木等)		
発生時期	6～7月、8～9月		
被害	幼虫に触れると激しい痛みを感じる。	—	
その他	繭の表面に幼虫時代の毒毛を付けているため、注意が必要。		
防除	<ul style="list-style-type: none"> ・イラガ類は、成虫の大量発生後の駆除は難しくなるため、出来るだけ、幼虫が小さいうちに被害を見つけ、殺処分することが大切です。その際は、幼虫の毛が刺さることがあるため、ビニール手袋や火箸などを使用して行ってください。(水と洗剤の入ったバケツに入れて死亡させた後、土に埋める等) ・また、卵塊を見つけてつぶすとかなりの予防になります。なお、卵塊のほか、成虫を取り除く場合は、マスク・ゴーグル・手袋を着用して行ってください。 ・成虫は、部屋の灯りに飛来してくるため、早めにカーテンや雨戸等をして、防犯面も考慮した上で光対策をすることも効果的です。 		